



青葉 4月

わたらしく あなたらしく
みんななかよし 青葉の子

未来を切り拓く

校長 藤原 明美



3月に咲き始めた桜は、ここ数日の寒さもあって少し長く咲き続け、子どもたちが学校に来るのを待っていてくれたようです。ソメイヨシノだけでなく、黒メダカの池にある枝垂れ桜、パンジー、ノースポール、スイセン、チューリップなど、今、春を彩る花であふれる、花いっぱいの青葉台小学校です。

ピカピカの新入生を迎え、令和4年度の学校生活がスタートいたします。一つ上の学年に進級する子どもたちも気持ちを新たに、目標をもって新年度を迎えたことでしょう。

昨年度50周年を迎えた青葉台小学校は、今年度51年目へと歩みを進めます。学校の風景も少し変わり、バリアフリー化に伴い、南棟にエレベーターを新設し、段差を解消するスロープも整備されました。



歴史や伝統を受け継ぎながら、今と未来を創る。このような社会状況の中でも、子どもたちはいつも前向きです。子どもながらにこの社会状況を理解して適応し、素直にそして柔軟に考え、一人ひとり本当によく頑張っています。

令和3年度は青葉台小の子どもたちの未来を創り出そうとする前向きな発想に支えられ、励まされました。子どもたちと一緒に考え、新しいことに挑戦する気持ちを大切にして、51年目の歴史を創っていかれたらと思います。

保護者・地域の皆様におかれましては、このような社会状況の中、いつも本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。今年度も引き続き、青葉台小学校として「何を大切にするか」を中心に据え、社会の状況を見極めながら、一つひとつの教育活動や学校行事を考え、進めてまいります。令和4年度も、どうぞよろしく願いいたします。



花いっぱいの南門の風景
(4月より来校時の通用門になります)



南棟にエレベーター設置